

作成日： 2026年 1月 20日（第1版）

西暦 2021年 1月～2024年 12月に心不全と診断され入院された方へ

「左室駆出率が低下した心不全患者における NSAIDs の使用と心不全治療強度の関連性の検討」へのご協力をお願い

## 1 研究の概要

### 【研究の背景・目的】

心不全の治療で用いられる降圧薬（アンジオテンシン変換酵素阻害薬、アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬）と利尿薬は解熱鎮痛剤として用いられる非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs）と併用することで腎機能障害のリスクが高まることが報告されています。腎機能障害が起こると、心不全の治療に必要な薬を中止・減量する必要があります。しかし、実際に心不全の患者様が NSAIDs を用いることによって、心不全治療薬の中止・減量が強いられるのかは明らかになっていません。

本研究は名古屋市立大学病院群の 4 病院の診療データを調査して、心不全の患者様が NSAIDs を使用した際に、心不全の治療強度や予後に影響するのかを解明することを目的としています。

### 【研究の対象となる方】

2021年 1月～2024年 12月に当院を受診し、初めて心不全と診断され、当院に入院された方。

### 【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦 2029年 3月 31日まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使うほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL : <https://ncu-cr.jp/patient>

## 2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。共同研究機関において収集した情報は、セキュリティ対策を行ったパーソナルコンピュータを用いて、研究代表機関である東部医療センターに電子メールにて提供します。東部医療センターにおいてデータをとりまとめ、解析を行います。提供された情報は、東部医療センターが責任を持って管理します。

この研究で集めた情報は、将来心不全における薬物療法に関する研究に使用することが予想されます。その場合は、改めてその研究の研究計画書について倫理審査委員会に意見を聴き、研究機関の長の許可を得たうえで研究を行います。また、その研究に用いる際には、研究についての情報を下記の Web サイトに公開します。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “臨床研究に関する情報公開について”】

[https://ncu-cr.jp/patient/clinical\\_research/clinical\\_research\\_cont-2](https://ncu-cr.jp/patient/clinical_research/clinical_research_cont-2)

## 3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、あなたが心不全で初めて入院されてから 2025 年 12 月までの、以下の情報を電子カルテに保存されている診療情報から収集して利用します。

- 背景情報：年齢、性別、身長・体重、並存疾患、入退院歴、外来受診歴、DPC 病名、NYHA 分類、死亡日
- 薬物療法に関する治療歴：入院中処方、入院時の持参薬、退院処方、外来処方（すべて薬物名、規格、投与量）
- バイタル所見：血圧、心拍数、脈拍
- 血液検査所見：アルブミン、クレアチニン、eGFR、Na、K、Cl、血糖、HbA1c、白血球、赤血球、ヘモグロビン、血小板、BNP、血清鉄、UIBC、TSAT、フェリチン
- 心エコー検査所見：LVEF

## 4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学医学部附属東部医療センターを中心として、複数の研究機関が共同で実施します。実施体制は以下の通りです。

	研究機関の名称	研究責任者	研究機関の長
研究代表機関	名古屋市立大学医学部 附属東部医療センター	岡田 一希 (研究代表者)	林 祐太郎
共同研究機関	名古屋市立大学病院	日比 陽子	郡 健二郎
	名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	長水 正也	大原 弘隆
	名古屋市立大学医学部 附属みどり市民病院	橋本 功	浅野 実樹

## 5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人が特定される内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。あなたの氏名等とこの符号とを結びつける対応表は、あなたの情報をいただいた機関で厳重に管理し、個人を特定する情報を外部に提供することはありません。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

## 6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は資金を必要としない研究であり、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

また、共同研究機関においても各機関の規程に従い、適切に対応しています。

## 7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたの情報が利用されることや、他の研究機関へ提供されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

### 【連絡先】

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター薬剤部

電話番号： 052-721-7171（代表）

（対応可能な時間帯） 平日 9時から 17時まで

対応者： 岡田一希

### 【研究代表機関】

研究機関名： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

研究代表者： 薬剤部 岡田一希

連絡先： 052-721-7171